

令和7年9月（第2回）経営協議会議事要旨

日 時 令和7年9月10日（水）16時00分～17時34分

場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）

出席者 12／14

（学外委員）松尾泰樹、伊東香織、塚本泰司、松田正己、細羽紀子、中島義雄の各委員

（松尾委員、塚本委員及び中島委員は、ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を使用して出席）

（学内委員）那須保友（学長）、三村由香里（理事）、菅 誠治（理事）、前田嘉信（理事）、

小代哲也（理事）、阿部匡伸（理事）の各委員

（前田委員は、ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を使用して出席）

欠席者

（学外委員）中村正芳、水田美由紀の各委員

陪席者

松本光雄監事、小原真紀子監事、佐藤吾郎副理事、伊藤武彦評価センター長

○ 議事要旨の確認

令和7年6月開催（第1回）議事要旨（案）について、原案のとおり承認された。

○ 議事

1 審議事項

（1）医学部医学科定員の増員申請について

三村理事の指名により、和田医学部長から、資料1に基づき、医学部医学科定員の増員申請について提案があり、審議の結果、原案のとおり承認され、文部科学省への申請に向けて準備を進めることとなった。

（2）図書館・公共知共創機構のミッション、組織構成等について

小代事務総長（図書館・公共知共創機構設置WG座長）から、図書館・公共知共創機構については、既に管理学則第27条に規定されている教職協働組織であり、令和7年10月1日付けで施行（設置）予定である旨の説明の後、資料2及び机上配付（画面共有）資料に基づき、同機構のミッション（案）、組織構成（案）及び関連規則（案）について提案があった。

委員から、①新しい人材を入れながら推進していただきたいとの旨の発言と、②病院における医療情報等は本機構によるオープン化の対象となるかとの質問があり、学長から①についてはURA等様々な職種を協働させてゆく旨、②については対象外である旨の回答があった。

その他種々の意見交換を踏まえて審議の結果、原案のとおり承認された。

(3) 諸規則の改正について

三村理事から、資料3に基づき、以下の規則の一部改正について、改正理由及び改正内容の説明があった。

- 1 国立大学法人岡山大学役員会規則
- 2 国立大学法人岡山大学経営協議会規則
- 3 国立大学法人岡山大学教育研究評議会規則
- 4 国立大学法人岡山大学職員就業規則
- 5 国立大学法人岡山大学医員等職員就業規則
- 6 国立大学法人岡山大学職員給与規則

委員から、職員給与規則における外部資金獲得手当の支給対象拡大に関連して、教職員個人ではなくプロジェクトとして外部資金を獲得した場合の手当支給について質問があり、三村理事から、現状としては、研究代表者に対する手当支給の制度となっているが、プロジェクトとして外部資金を獲得した場合におけるその関係者に対する手当の支給についても、今後検討していきたいとの発言があった。

以上を踏まえて審議の結果、原案のとおり承認された。

(4) 令和7年度における「国立大学法人ガバナンス・コード」の適合状況等について

三村理事から、資料4に基づき、国立大学法人ガバナンス・コードに係る概要と、令和7年度における本学の適合状況等について経営協議会委員への意見照会を行う旨の説明があった。

引き続き、三村理事の指名により、佐藤（吾）副理事から、本学における国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況を確認し、全項目において適合と判断していること、前年度版報告書を更新する形で報告書（案）を作成したこと、報告書（案）に係る前年度版からの主要な変更点等について説明があり、三村理事から、本報告書（案）について意見等のある場合は、9月24日（水）までに総務部総務課あてに回答するよう、依頼があった。

2 報告事項

(1) 職員の処分について

三村理事から、職員の懲戒処分等について、報告があった。

(2) 農学部の学科名称変更及び入学定員増について

三村理事から、資料5に基づき、令和7年3月開催の本会議における審議を経て文部科学省あてに申請した令和8年4月からの農学部の学科名称変更及び入学定員の増員について、承認を得た旨の報告があった。

(3) 令和6年度中期計画の進捗状況（中期計画2～5・教育にかかる外部評価委員会実施報告）について

菅理事から、資料6に基づき、令和7年6月20日に開催された「令和7年度岡山

大学第4期中期目標・中期計画『教育に関する目標を達成するための措置』に関する外部評価委員会による評価結果の概要について、報告があった。

＜評価結果の概要＞

- 新執行部の下、教学マネジメント体制改変を急ピッチで完成させたことを高く評価。今後、P D C Aサイクルを構築し、動的に機能させることが重要。
- 教学マネジメントについて、部局との緊密な連携による教学改革の推進が向上。
- 3ポリシー（ディグリー・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及びアドミッション・ポリシー）、カリキュラムマップ及びカリキュラムツリーの策定・公表の完了を高く評価。
- 学士課程教育について、Target2025（学士課程教育改革）に係る着実な準備を評価。
- 大学院教育について、大学院共通科目の全学への浸透を評価。今後のブラッシュアップが不可欠。

引き続き、菅理事から、外部評価委員会から外部評価報告書とともに提出があった提言書を受けて、大学として自己評価の変更は行わず、自己評価と外部評価委員会の評価を併記した総括表により取り扱うこととした旨の説明があった。

＜自己評価と異なる外部評価委員会の評価＞

- 中期計画5－1　　自己評価Cのところ、外部評価委員会の評価B
- 年度計画5－1－2　中期計画に関する評価及び年度計画に関する評価とともに、自己評価Cのところ、外部評価委員会の評価B

（4）評価指標のモニタリング結果及び第4期中期目標期間における4年目終了時評価のシミュレーションについて

三村理事の指名により、伊藤評価センター長から、資料7に基づき、来年度受審する国立大学法人評価（4年目終了時評価）に向けた第4期終了時点の各評価指標に係る達成状況（自己評価）のモニタリング結果（令和7年7月末現在）と、それに基づく4年目終了時評価シミュレーション結果について、報告があった。

（5）令和6事業年度財務諸表の承認について

小代理事から、資料8に基づき、令和7年6月開催の本会議における審議を経て文部科学大臣あてに提出した令和6事業年度財務諸表について、承認を得た旨の報告があった。

（6）令和8年度概算要求について

小代理事から、資料9に基づき、文部科学省から財務省あてに提出がなされた令和8年度概算要求の概要と本学の要求事項に係る状況について、報告があった。

（7）役員執行部体制について

三村理事から、資料10に基づき、岡安副学長（国際教育担当）に対し、8月1日付で、新たに、企画・評価・総務に係る「基金戦略」業務を担当するよう依頼した

ことについて、報告があった。

3 その他

(1) 審議事項（1）医学部医学科定員の増員申請について

委員から、文部科学省への申請に際し、経営協議会としての意見を添えることができるのであれば、地域枠継続と研究医枠の措置に係る重要性を強調したいとの発言があった。

(2) 審議事項（3）諸規則の改正について

委員から、役員会規則等の法定会議に係る一部改正（案）について、学長に事故がある場合の代理に係る規定の①施行日と②代理者について質問があり、三村理事から、①については改正の事務手続き後速やかに施行すること、②については企画・評価・総務担当理事となる旨の回答があった。

(3) 次回開催日について

次回は、令和7年11月20日（木）13時30分から開催することとした。

以上